

食の安全推進のためのタウンミーティング結果

開催日:令和7年11月7日(金)

場 所:伊豆の国市のぞみ幼稚園(伊豆の国市吉田283-1)

主 催:静岡県

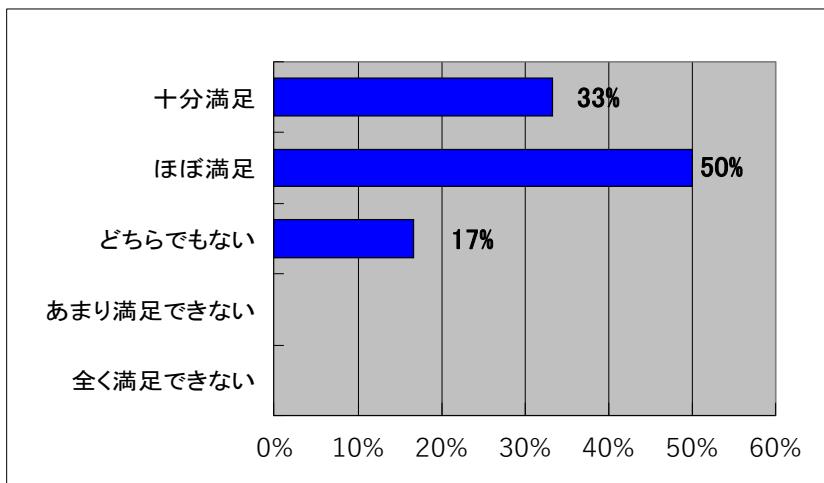
I 参加者

参加者:

人 数:6人(男性0、女性6)

II タウンミーティングについて

(1)タウンミーティングの満足度



III 意見・感想(アンケートから抜粋)

- 県の発信する食の安全安心の情報を活用して、日常の買い物や調理に生かしたい。
- 県からの説明の時間が長く感じた。質問がもっとあるといいと思った。
- 今まで県の事業を知らなかったが、説明を聞いて取り組んでいる内容がよくわかった。
- 資料に書いてないことも話が聞けてよかったです。

IV 参加者からの意見・質問

Q: 夏場にスーパーで購入する野菜や果物は、パックによっては状態が見にくいものがあり、傷んでいることがある。
A: 生鮮食品だと、私たち行政職員も含め誰もが経験のことだと思う。傷みのあったことや、パッケージの問題などは
しっかりお店に伝えて改善につなげてほしい。

Q: 開封した食パンを冷蔵庫や冷凍庫で保管して食べることがあるが大丈夫か。
A: 食品の傷みやカビの発生は、お店で購入してからの、持ち運びの時間や温度、取り扱いによっても変わってくる。開封している場合、取り出した手の汚れや、落下細菌等により傷みやすさも変わるために、一概に大丈夫かどうかの判断はできないが、冷蔵・冷凍保管は食品の衛生状態を保つには有効な方法である。